

在学生の声



オーケストラ部の演奏会

海洋生物資源学科 2 年（女子）
吉祥女子高等学校卒業

◆学科の特長、ユニークなところは？

生き物が好きな人が多く、自然と生物の話題で盛り上がりたりみんなで釣りや採集へ行ったりと、生き物という共通の話題を通して仲が深められます。また先生方がとても親切です。

◆実習の楽しさ、厳しさは？

1 年次に魚の解剖やクラージングをしました。解剖のスケッチや魚類検索を使った分類は難しかったですが、友人と試行錯誤しながらの作業がとても楽しかったです。また、実習を通して親睦を深めることもでき、入学後すぐに打ち解けることが出来ました。

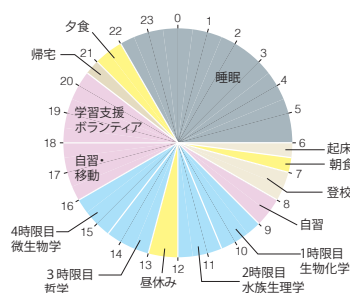
◆将来の夢、目標は？

絶滅危惧種の保全のための研究に携わりたいです。また、教職課程を取っているので、生物の魅力や保全の重要性について教育を通してアウトリーチ出来るような教員を目指したいです。

◆受験生に向けて、ひとこと

海洋大では生き物や海のことを幅広く学べるだけでなく、同じものが好きな人と巡り会ったり興味を持ったことを探求できます！

Time Schedule



実習での川採集

海洋生物資源学科 4 年（男子）
明星学園高等学校卒業

◆入学後に印象が変わった点や意外だった点は？

魚などの生き物に特化している印象でしたが、社会科学系や博物館学など他分野の学問も学べるところが意外でした。身につけた様々な知識が自分の専門の勉強にもつながり、とても面白いです。

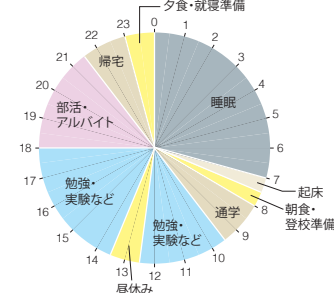
◆入学してよかったと思ったのは、どんな時？

興味のある学問を学べることはもちろん、生き物や博物館など好きな物を共有できる友達ができただけでも入学してよかった点です。色々な分野に詳しい人がいるので刺激的で楽しいです。

◆学科の特長、ユニークなところは？

授業では水産に関わる生き物を中心に、その生態や漁業・養殖業に至るまで詳しく学べる点が特徴です。また、実習や実験なども多くあるので知識だけでなく経験として深く学ぶことができます。

Time Schedule



◆将来の夢、目標は？

将来は自然の保護に関わる仕事に就きたいです。ずっと先の未来まで美しい自然をつないでいくことが目標です。

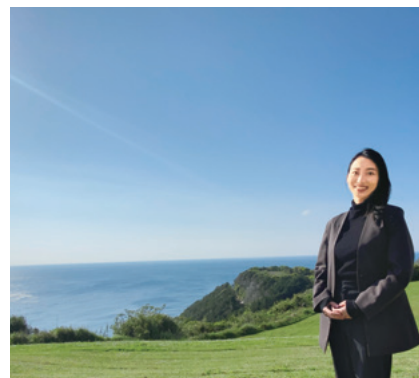
卒業生からのメッセージ

伊藤 さくらさん

2018（平成 30）年度 海洋科学部海洋生物資源学科卒業
2020（令和 2）年度 大学院海洋科学技術研究科海洋生命資源科学専攻修了
長崎県水産部漁業振興課（水産庁から出向中）

長崎県庁で資源管理の推進に関わる業務を担当しています。現場漁業者の声を聞きながら、水産資源を今後も利用するための漁獲可能量（TAC）制度について日々勉強中です。

海洋大の魅力は、専門性の高い授業はもちろん、様々な実験・実習が用意されていることが大きな一つだと思います。水産業関連の施設見学やフィールドに出て生物を扱う課題研究等、実験・実習に参加して得た知識や経験は、働く中で大きな基礎となっています。また海が好きな人が集まる大学ならではの部活動・サークルも多く、日常会話から得られる海にまつわる情報も大変面白いです。在学中に得られる学びや経験、友人は大きな財産になるはずです。



在学生の声



実習で作ったニジマス燻製

埼玉県
出身

食品生産科学科 2 年（女子）
埼玉県立浦和第一女子高等学校卒業

◆入学後に印象が変わった点や意外だった点は？

1 年生の時は実習よりは座学が多く、食品関連以外にも幅広い知識を学ぶ機会があったことです。海や生き物が好きな人が想像していたよりも多く、驚きました。

◆実習の楽しさ、厳しさは？

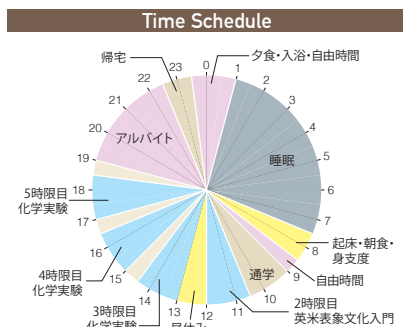
1 年生ではニジマスの燻製づくり、3 年生では缶詰作りを行います。学科のみんなでステーションへ実習に行くのでとても楽しいです。レポートが大変ですが、自分たちで主体的に動いて考え、考察を導くことに達成感を感じます。

◆将来の夢、目標は？

将来は、好きな食品が化粧品関連の仕事に携わりたいと考えています。

◆受験生に向けて、ひとこと

食に関すること
を幅広く専門的に
学べる、他にない
魅力がたくさん詰
まった学科です。
食品生産科学科で
お待ちしております。



ヨット部でのレース風景

埼玉県
出身

食品生産科学科 4 年（女子）
埼玉県立蕨高等学校卒業

◆入学後に印象が変わった点や意外だった点は？

食品だけでなく、海洋環境・生物など海についても深く学べる点です。食品の授業でも実験が多く、かまぼこで弾性の変化を学ぶ実験や、レトルト殺菌について学ぶイカ飯の実験など、楽しく美味しく座学にはない学びを得られます。

◆学科の特長、ユニークなところは？

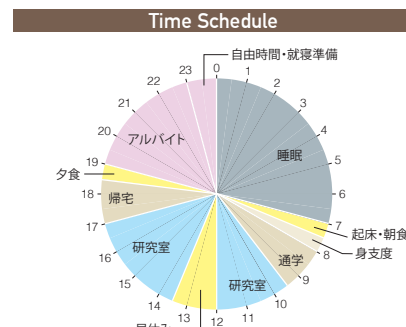
食品の栄養、衛生、貯蔵、微生物、殺菌、冷凍、包装、流通など食について多面的に深く学べます。様々な研究分野から、自分の興味がわくような研究がきっと見つかるはずです。

◆実習の楽しさ、厳しさは？

静岡での1泊2日のサバ缶作り実習では、サバの処理、肉詰、密封、殺菌といった一連の製造工程を体験しました。作った缶の製品原価の算出や、市販品との食べ比べなども行いました。

◆受験生に向けて、ひとこと

海や食に特化している分、同じ好みを持った気の合う仲間と出会える最高の場です。海洋大と一緒に学生生活を楽しみましょう。



卒業生からのメッセージ

西村 和也さん

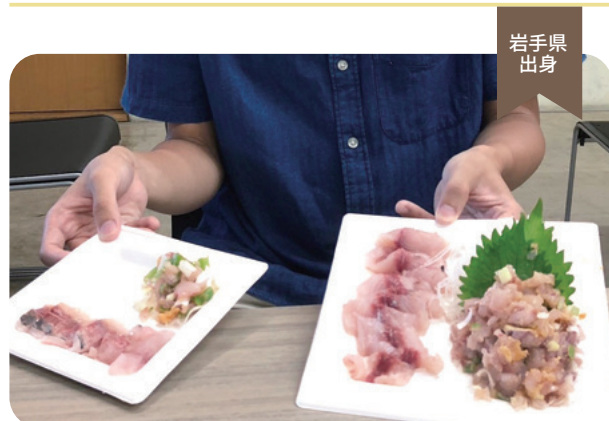
2018（平成30）年度 海洋生命科学部食品生産科学科卒業
2020（令和2）年度 大学院海洋科学技術研究科食機能保全科学専攻修了
昭和産業株式会社 基盤技術研究所 分析科学研究室

本学での学びが楽しく、食に関わる研究をしたいと考え、多種多量の穀物と食品素材を扱う会社に就職しました。現在は、食品の香り成分の分析・研究業務に携わっています。

大学院では、食用油の劣化と微量成分の関係について、有機合成と分析機器を駆使して研究していました。本学では、専門的な講義や実験、実習を通じて、食品について化学、微生物学、工学、流通等の観点から多角的に学ぶことができます。6年間で得られた知識と経験は、社会人として働く私の糧となっています。食品科学の面白さを、皆様も体感してみませんか。



在学生の声



魚食文化論の授業で捌いた魚

海洋政策文化学科 2 年（男子）
岩手県立花巻北高等学校卒業

◆入学してよかったと思ったのは、どんな時？

東京海洋大学には、海に関して様々な関心事を持つ学生が集まっています。入学後に会った友人との交流を通じて、新たな知識を得たり、新たな視点や問題意識に気づくことができたこと、入学してよかったなと思いました。

◆学科の特長、ユニークなところは？

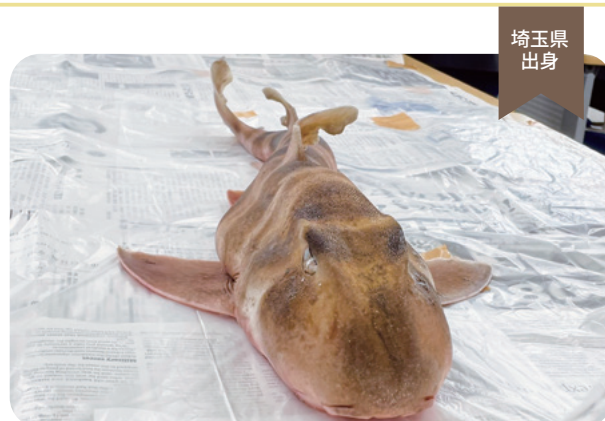
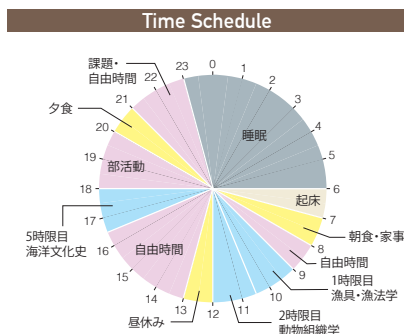
海と人と社会のつながりについて、様々な視点から学ぶ機会があります。講義や実習を通じて、水産業のほかにもレジャーや教育などの幅広い分野で、人が海の恵みを享受していることに気づくことができます。

◆将来の夢、目標は？

地元岩手の沿岸地域振興の手伝いとなることをしたいです。

◆受験生に向けて、ひとつ

本学科では、海洋をめぐる様々な事象について人文・社会科学的な視点から学ぶことができ、とても有意義で楽しいです。



解剖前のサメ

海洋政策文化学科 4 年（女子）
埼玉県立浦和西高等学校卒業

◆入学後に印象が変わった点や意外だった点は？

少人数で学生と教員との距離が近いことが意外でした。授業の相談など気軽にしやすいです。

◆入学してよかったと思ったのは、どんな時？

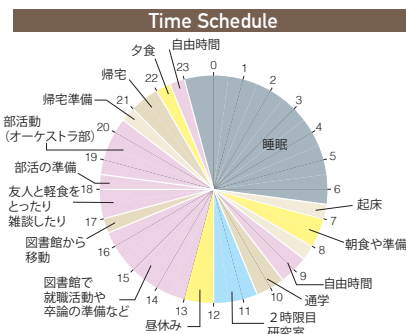
実習に行って様々な経験をしたり、部活やサークルに所属して趣味に没頭したり、授業で興味のあることを学んだりできたことです。様々なことを両立して充実した大学生活を送れました。

◆学科の特長、ユニークなところは？

教員との距離が近く、経済学や経営学、政策、文学、生物学、教育学、流通論など様々な分野を学べる点です。

◆実習の楽しさ、厳しさは？

レポート作成が大変でしたが、絆が深まるとともに実際に養殖業を見ることができたり、漁業関係の方にお話を聞いたり、おいしい魚を食べられたりして楽しかったです。



卒業生からのメッセージ

久我 颯大さん

2022（令和4）年度 海洋生命科学部海洋政策文化学科卒業
水産庁 資源管理部 国際課ロシア班

海洋政策文化学科で学ぶ中、世界中の国々と海を通じてつながりのある水産業や水産行政への関心が高まり、水産庁に入庁しました。現在は、ロシアと日本との漁業交渉に関する業務を担当しております。

学科の授業や実習では、魚を捕ること、そして食卓に届くまでのことについて、マーケティングや海洋法など様々な観点から学ぶことができました。そのような学びや経験は、水産業や海の利用の全体像を理解し、現場の状況を踏まえ、今後の展開を考える今の仕事に直結しており、とても有意義なものだったと思います。海や水産業に興味をお持ちの方、海洋政策文化学科での、現場に即した多様な視点からの学びはいかがでしょう。

